

1. 2017年10月期 第2四半期連結業績

2. 2017年10月期 業績予想

3. 今後の展開

Build Up a Legendary Leading company plan for the 55th

中期経営計画(2014/11-2017/10)“BULL53”

新長期ビジョン“BULL55”の実現に向けた実行計画である2017年までの3カ
年計画、中期経営計画“BULL53”を策定し段階的達成を目指します。

重点施策

- 国内営業基盤の拡充
- 海外展開
- 内部オペレーションの最適化



重点施策

国内営業基盤の拡充

■ 海外展開

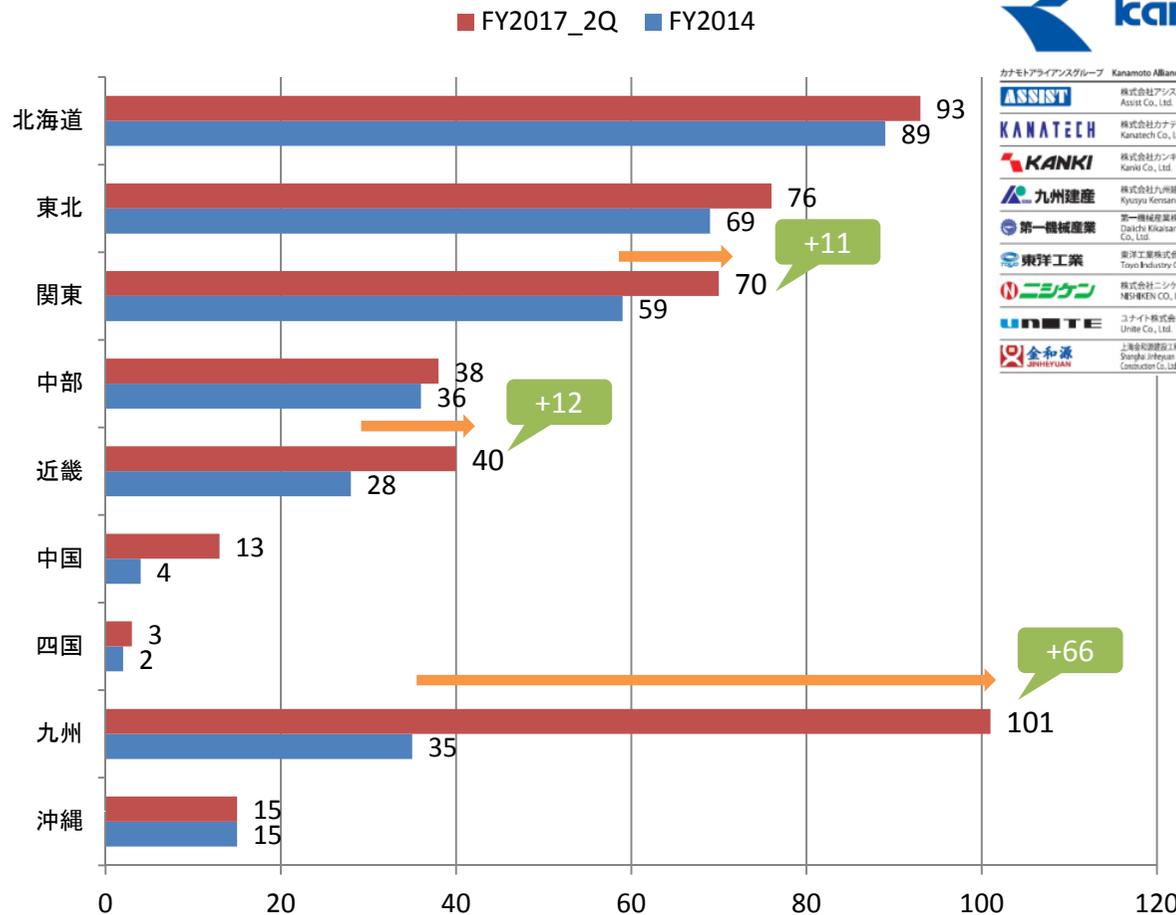
■ 内部オペレーションの最適化

国内営業基盤の拡充



国内営業基盤の拡充

北海道、東北地区の売上を維持しながら、建設需要の大きい首都圏での体制を強化するほか、関東以西の未出店エリアを中心に拠点展開、M&Aを推進し、成長軌道を維持する。



カナモトアライアンスグループ Kanamoto Alliance Group

ASSIST 株式会社アシスト Assist Co., Ltd.	KG 株式会社KGフローテクノ KG Flowtechno Co., Ltd.	SIAM KANAMOTO SIAM KANAMOTO CO., LTD.
KANATECH 株式会社カナテック Kanatech Co., Ltd.	上海伊藤機研設備有限公司 Shanghai IG Machinery Co., Ltd.	FECON FECON UNDERGROUND CONSTRUCTION JINT STOCK COMPANY FECON CO.
KANKI 株式会社カンキ Kanki Co., Ltd.	金本(香港)有限公司 KANAMOTO (HK) CO., LTD.	小松土木通商 株式会社小松土木通商 Komatsu Doboku Tsuyoi Co., Ltd.
九州建産 株式会社九州建産 Kyuzen Kansen Co., Ltd.	Kanamoto & Pte. Ltd. Kanamoto & Pte. Ltd.	om supply 株式会社コムサプライ Comsupply Co., Ltd.
第一機械産業 第一機械産業株式会社 Daichi Kikisangyo Co., Ltd.	SHK SHK MACHINERY EQUIPMENT CORPORATION	SUGA 菅岡工業株式会社 SUGA KOGYO CO., LTD.
東洋工業 東洋工業株式会社 Toyo Industry Co., Ltd.	kanamoto PT Kanamoto Indonesia	東工エンジニアリング株式会社 TOYO ENGINEERING CO., LTD.
ニシケン 株式会社ニシケン Nishiken Co., Ltd.	kfh KANAMOTO FECON HASSU CONSTRUCTION EQUIPMENT RENTAL, INC.	町田精工 町田精工株式会社 Machida Kyou Co., Ltd.
UMTE ユナイト株式会社 Unite Co., Ltd.	有限会社エフエム Elwashouki Co., Ltd.	各種エンジニアリング株式会社 各種エンジニアリング 株式会社 MRE&ENGs
金和源 上海金和建設工程咨询有限公司 Shanghai Jinhuan Engineering Constructor Co., Ltd.	株式会社朝日レンタックス Asahi Rentax Co., Ltd.	



国内営業拠点数の推移 ※海外拠点数除く

	FY14	FY17_2Q	増減数
単体	169	184	15拠点増
アライアンス グループ	337	449	112拠点増

国内営業基盤の拡充



■リニア新幹線工事等トンネル工事への体制強化

— 整備新幹線開業区間
New Shinkansen line intervals currently open
●●●● 建設中・未着工区間
Intervals currently under construction or not yet started

北海道新幹線
Hokkaido Shinkansen

2030年度：新函館北斗～札幌間開業予定
Fiscal 2030: Scheduled opening of
Shin-Hakodate Hokuto—Sapporo segment

北陸新幹線
Hokuriku Shinkansen

2020年度：金沢～福井間開業予定
※金沢～敦賀間延伸予定
Fiscal 2020: Scheduled opening of
Kanazawa—Fukui segment
Note: Planned extension between Kanazawa and Tsuruga

リニア中央新幹線
Linear Chuo Shinkansen

2027年：東京～名古屋間開業予定
※名古屋～大阪間延伸予定
Fiscal 2027: Scheduled opening of
Tokyo—Nagoya segment
Note: Planned extension between Nagoya and Osaka

東海道新幹線
Tokaido Shinkansen

九州新幹線（長崎ルート）
Kyushu Shinkansen (Nagasaki Route)

2023年頃：武雄温泉～長崎間開業予定
About 2023: Scheduled opening of
Takeo Onsen—Nagasaki segment

新鳥栖
Shin-Tsutsi

武雄温泉
Takeo Onsen

長崎
Nagasaki

名古屋
Nagoya

新大阪
Shin-Osaka

鹿児島中央
Kagoshima Chuo

札幌
Sapporo

新青森
Shin-Aomori

新函館北斗
Shin-Hakodate Hokuto

東北新幹線
Tohoku Shinkansen

東京
Tokyo



国内営業基盤の拡充

交通インフラプロジェクト概要

		供用延長 (全体)	更新計画			備考	
			大規模更新	大規模修繕	更新計画合計		
全国路線網	NEXCO	延長	約20,000km (のべ延長)	237km	1,872km	2,109km (全体の約10%)	事業期間はH27 ~H41(15年間) 料金徴収期間を 10年延長(~ H72.6.24)
		費用	—	17,468億円	12,597億円	30,064億円	
	本四 高速	延長	約150km (のべ延長)	—	30km	30km (全体の約20%)	
		費用	—	—	247億円	247億円	
首都高速	延長	約300km (道路延長)	8km	55km	63km (全体の約20%)	事業期間はH26 ~H40(15年間) 料金徴収期間を 15年延長 (~H77.9.30)	
	費用	—	3,775億円	2,487億円	6,252億円		
阪神高速	延長	約250km (道路延長)	5km	57km	62km (全体の約25%)	事業期間はH27 ~H41(15年間) 料金徴収期間を 12年延長 (~H74.9.18)	
	費用	—	1,509億円	2,176億円	3,685億円		



資料出所: 阪神高速道路株式会社 「大規模修繕・更新の事業化について(平成27年3月30日)」

重点施策

■ 国内営業基盤の拡充

海外展開

■ 内部オペレーションの最適化

海外展開



■海外展開

上海、香港、シンガポールの既存子会社に加え、ASEAN諸国を中心に地盤改良やシールド工法など特殊機械の需要が見込まれる、**インドネシア、タイ、ベトナム、フィリピン**など、各国における事業展開を図る。



海外展開

■ASEAN諸国のインフラ需要拡大に対応



中期経営計画「BULL53」重点施策



重点施策

- 国内営業基盤の拡充
- 海外展開
- 内部オペレーションの最適化

内部オペレーションの最適化

■内部オペレーションの最適化

レンタルというのは3つの要素から収益が生まれる。

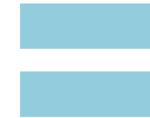
資産量



貸出単価



稼働率



レンタル
売上



内部オペレーションの最適化

■内部オペレーションの最適化

ICタグ、QRコードによる資産管理システムの導入

入在庫業務の効率化や資産の効率的な稼働

システムの統一による業務標準化(グループスタンダード)の実現

将来的なシステムの統一化

業容拡大、エリア拡大のM&A戦略ツールとしての活用





お問い合わせ先

株式会社カナモト 広報室

〒060-0041 札幌市中央区大通東3丁目1-19
TEL.011-209-1631(土日祝除く 8:30~17:00)

ホームページ <http://www.kanamoto.co.jp>
IRサイト <https://www.kanamoto.ne.jp>

【免責事項】

本説明会及び説明資料に含まれる歴史的事実ではないものは将来の見通しです。
将来の見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり多分に不確定な要素を含んでおります。
従いましてこれらの見通しのみで全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。
実際の業績等はさまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。

